平成 25 年８月 29 日

各　位

会　社　名　英　和　株　式　会　社
代表者名　代表取締役社長　阿部　健治
（コード番号　９８５７　東証第二部）
本社所在地　大阪市西区北堀江４丁目１番７号
問合せ先　取締役常務執行役員管理本部長　山枡　理伸
（電話　06－6539－4801）

東武機器株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 25 年８月 29 日開催の取締役会において、東武機器株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：小山武光、以下「東武機器」とする。）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．株式取得の理由

当社は、工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械の総合商社として、顧客密着営業による商権拡大、販路拡大に努めて参りました。現在では国内に 35 か所の営業拠点を有し、仕入先と顧客を繋ぐ商社という機能だけでなく、ベストな商品を提供する提案型技術商社としてあらゆる顧客や業界に幅広く営業を展開しております。

一方、東武機器は、工業用計測制御機器を始めとする産業オートメーション機器・システムの販売だけでなく、電気・計装工事にも対応したきめ細かな営業と長年の実績に基づいた提案力を有し、東北エリアにおいて安定した営業基盤を構築しております。

今般の株式取得により、お互いの強みを共有することでシナジー効果も大きく、英和グループの東北エリアにおける営業基盤の強化が実現できると考えております。今後は、当社と東武機器のそれぞれのお客様に対し、さらに幅広い商品・サービスを提供することで、英和グループの発展と業容拡大を目指して参ります。

２．異動する子会社（東武機器）の概要

（１）　名称	東武機器株式会社
（２）　所在地	宮城県仙台市青葉区落合１丁目１４－１６
（３）　代表者の役職・氏名	代表取締役社長　小山　武光
（４）　事業内容	工業用計測制御機器を始めとする産業オートメーション機器・システムの販売 エンジニアリングサービスの提供 電気工事の請負、設計並びに施工
（５）　資本金	45 百万円

（６） 設立年月	1975年４月	
（７） 大株主および持株比率	小山　武光　51,800株（57.6%） 個人（８名）　26,200株（29.1%） 自社持株　12,000株（13.3%）	
（８） 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社には記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社には記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社には記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

（９） 当該会社の最近３年間の経営成績および財政状態

決算期	平成23年４月期	平成24年４月期	平成25年４月期
総資産	879百万円	996百万円	880百万円
売上高	1,539百万円	2,059百万円	1,777百万円
営業利益	20百万円	112百万円	59百万円

３．株式取得の相手先の概要

（１） 氏名	小山　武光
（２） 住所	宮城県仙台市
（３） 上場会社と当該個人の関係	当社と当該個人（その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。）との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者及び関係会社の間には資本関係・人的関係・取引関係はありません。

（注）株式取得の相手先は、小山武光氏のほか、８名の個人（東武機器役員等）を予定しております。なお、当社とは上記（３）同様、記載すべき関係はありません。

４．取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

（１） 異動前の所有株式数	0株（所有割合　0.0%）
（２） 取得株式数	78,000株（議決権の数　78,000個）
（３） 異動後の所有株式数	78,000株(議決権の数　78,000個､議決権所有割合　100.0%)

（注）取得価額については、株式取得の相手先と守秘義務契約を締結しているため、開示を差し控えておりますが、公正妥当な金額にて取得しております。

５．日程

（１） 取締役会決議日	平成25年8月29日
（２） 契約締結日	平成25年8月29日
（３） 株式譲渡実行日	平成25年10月1日

６．今後の見通し

本株式取得により、東武機器は当社の連結子会社となる予定であります。

今後の業績に与える影響につきましては、軽微であると考えておりますが、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、改めて速やかにお知らせいたします。

以　上

（参考）当期連結業績予想（平成 25 年５月 13 日公表分）及び前期連結実績

（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 （平成 26 年３月期）	28,000	610	610	317
前期連結実績 （平成 25 年３月期）	26,908	567	569	312